

淡路青年会議所初の試み
リモート例会を開催。

特集：委員長対談
2020年度委員長たちの
視点から見る淡路の魅力



淡路青年会議所
次年度理事選考委員
選挙結果発表

新型コロナウイルス対策
緊急事業
ミケツノチカラ project

～最前線の医療現場で戦う方々へ
淡路島の飲食店のお弁当を届ける～

会員拡大委員長
空山委員長から入会のご案内

事業例会報告

2月例会

飛躍する会

ミケツノチカラ project

7月例会

8月例会

ブロック大会



第五十八代理事長

藤川 龍介

理事長雑感

理事長スローガン

前へ

～共に喜び、共に進め～

一般社団法人淡路青年会議所の広報誌『Hiouugi』をご覧頂きありがとうございます。9月に入りまして、相変わらず厳しい残暑が続いておりますが、夕刻ともなれば秋の涼気がしだいに感じられるようになり、日頃より、一般社団法人淡路青年会議所の運動、事業にご理解、ご支援、ご協力頂き誠にありがとうございます。

例年であればこの時期は事業の実施により発信も本格化してくる時期ですが今年には新型コロナウイルス感染症の影響で当初予定しておりました事業の多くが実施できない状況です。世間におきましてもメディアにより様々な多くの情報が飛び交い、世界中が健康や経済の不安を感じているのが現状です。この影響を受け、淡路J.Cにおいてもメンバーや地域の安全と安心できる環境づくりのために熟慮を重ね、3月例会とLOM役員懇談会、4月例会、5月例会、第26回わんぱく相撲淡路場所、わんぱく相撲ブロック大会、第36回わんぱく相撲全国大会、6月例会を中止とさせていただきます。しかしながら、今年度は新たなメンバーを11名迎え、7月より活動を再開させております。こんな状況下であるからこそ地域を元気にするという同じ使命感をもって行動できる団体、人づくりは大切であると考えます。

さて、2月からの活動を振り返ってみますと去る2月12日に木戸委員長率いる淡路の魅力向上委員会「2月例会」新たな魅力の創造へ」が開催され、吉村前淡路県民局長のお越し頂き、淡路島の魅力をさらに引き出すための素晴らしいご講演を頂き、観光や食、文化、これからの淡路島の方向について意見交換を行いました。淡路島の魅力について改めて各々自身でふり返り、掘り起こしをし、淡路島のさらなる可能性を再確認、発見できたと感じております。また2月17日には五十五年会の方々の設営により「飛躍する会」が行われ特別会員の皆様にもご参加頂き昨年度卒業された五十四年会の皆様のお祝いするとともに、これからのご健勝、ご活躍を祈念させていただきました。また、5月19日より、新型コロナウイルス感染症の最前線に対応される医療従事者の方に、感謝と支援の思いを込めて、御食国と呼ばれる淡路島の地元食材で作った特製のお弁当をお届けする「ミケツノチカラ Project」を実施。7月8日には新型コロナウイルス感染症防止を考慮し、オンライン開催となりましたが、選考委員を決める大切な選挙例会として「その手で決める未来のカタチ」が開催されました。投票は郵送という異例の選挙となりましたが投票率過去最多の98%となり、多くのメンバーに参加頂きました。そして8月5日に大坂委員長率いる会員研修委員会「ReConnecting the dots」が開催されました。ウイズコロナ、アフターコロナ、ネクストコロナの時代を生き抜くための有効なコミュニケーション手段になりつつあるオンラインミーティングの手法をZOOMをベースに実施し、会員それぞれが学びのある例会となりました。

最後になりましたが、まだまだ不安定な状況が続く中ではありますが、淡路J.Cでは多種多様なメンバーと意識共有、模索し地域のために貢献できる活動を推進しています。残暑厳しく、体調を崩しやすい季節となります。皆様には充分お気をお付け頂きますことをお願い申し上げます。理事長雑感とさせていただきます。

一般社団法人淡路青年会議所 2020年度理事役員 紹介



理事長 藤川 龍介



直前理事長 藤井 宏昌



特別顧問 時枝 弘弘



監事 岸本 篤人



監事 竹田 良平



副理事長 中川 貴弘



副理事長 笠屋 千賀



副理事長 波戸 大樹



副理事長 三浦 義崇



専務理事 伊山 真司



公室長 小川 優一



室長 植野 泰幸



委員長 木戸 隆一郎



委員長 延原 直樹



委員長 空山 智郎



委員長 大坂 章仁



委員長 濱 健一



出向理事 川越 勇輔



出向理事 横山 泰明



組織図

淡路青年会議所初の試み リモート例会が開始。

7月8日(水)
7月例会は、淡路JCC、初の試みとしてリモートによる例会が開催されました。その手で決める未来のカタチが開催されました。

例会としても、選考委員選挙としても異例の形式となりました。次年度体制を決定する選考委員を選出する非常に重要な例会となりました。投票率は過去最多の98%を記録しました。今後のオンラインでの可能性を非常に強く感じた例会となりました。

新型コロナウイルス感染症防止のため、リモートによるZoomを活用した例会となり、投票方式は郵送による事前投票。



2021年度の理事を決める選考委員のメンバー

得票順



1. 三浦 義崇
2. 横山 泰明
3. 川越 勇輔
4. 大坂 章仁
5. 空山 智郎



みうら よしたか
三浦 義崇

生年月日 S58.9.11
血液型 B

2013年度 社会開発委員会
2014年度 人間力育成委員会
2015年度 総務広報委員会 委員長
2016年度 未来創造委員会 ブロック委員長
2017年度 55周年企画委員会 委員長
2018年度 専務理事
2019年度 副理事長
2020年度 副理事長



よこやま やすあき
横山 泰明

生年月日 S61.9.3
血液型 AB

2011年度 社会開発委員会
2012年度 例会委員会 副委員長
2013年度 故郷づくり委員会 副委員長
2014年度 人間力育成委員会 委員長
2015年度 青少年育成委員会
2016年度 次世代育成委員会
2017年度 拡大・広報戦略委員会 出向理事
2018年度 理事長公室 公室長
2019年度 絆・次世代づくり委員会
2020年度 淡路の魅力向上委員会 出向理事



かわごえ ゆうすけ
川越 勇輔

生年月日 S60.8.8
血液型 A

2009年度 淡路ビジョン創造委員会
2010年度 会員拡大委員会
2011年度 未来創造委員会 副委員長
2012年度 拡大研修委員会 委員長
2013年度 ネットワーク委員会 委員長
2014年度 理事長公室公 室長
2015年度 青少年育成委員会 出向理事
2016年度 室長
2017年度 社会開発委員会 委員長
2018年度 副理事長
2019年度 副理事長
2020年度 ひとつの淡路推進室 出向理事



おおさか あきひと
大坂 章仁

生年月日 S56.4.3
血液型 A

2018年度 会員交流委員会
2019年度 魅力溢れる会員委員会 副委員長
2020年度 会員研修委員会 委員長



そらやま ともあき
空山 智郎

生年月日 S56.12.11
血液型 O

2017年度 社会開発委員会 副委員長
2018年度 次世代育成委員会 委員長
2019年度 絆・次世代づくり委員会 委員長
2020年度 会員拡大委員会 委員長

2020.02 ~ 2020.08 実施事業・例会・活動報告

2020
2/12

2月例会

2月例会では、吉村前淡路県民局長にお越し頂き、淡路島の魅力をさらに引き出すための素晴らしいご講演、意見交換をいただきました。メンバー各々が、淡路島の可能性を再確認できる良い機会となりました。

メンバー各々が、淡路島の可能性を再確認できる良い機会となり、

2月12日(水)、2月例会「新たな魅力の創造へ」を開催いたしました。淡路島の魅力を共有し、今後新たな魅力の創造へ組織一丸となつて事業推進していくために、講師として吉村前淡路県民局長にお越し頂き、淡路島の現状について緻密なデータ分析から、各分野にわたりご講演いただき、その後理事長とのトークセッションではメンバーも含めて淡路島の魅力をさらに引き出すための意見交換をいたしました。

2月12日(水)、2月例会「新たな魅力の創造へ」を開催いたしました。淡路島の魅力を共有し、今後新たな魅力の創造へ組織一丸となつて事業推進していくために、講師として吉村前淡路県民局長にお越し頂き、淡路島の現状について緻密なデータ分析から、各分野にわたりご講演いただき、その後理事長とのトークセッションではメンバーも含めて淡路島の魅力をさらに引き出すための意見交換をいたしました。

淡路の魅力向上委員会
木戸隆一郎



2020
2/16

飛躍する会

去る2月16日(日)、昨年ご卒業されました54年会の皆様の初老を祝う「飛躍する会」をホテルニューアワジ鳳凰の間にて開催されました。

当日はご多忙の中60名を超えるOBの皆様と現役メンバーの出席をいただき、大変盛り上がった会となりました。54年会の皆様の初老を祝すとともに、今後ますますのご発展を祈念することができたとおもいます。OBの皆様をはじめ多くの方に2次会までご出席いただきまして誠にありがとうございました。どうぞございました。

淡路青年会議所55年会
会長 加藤治久



2020
5/19

- ミケツノチカラ project -

5月19日(火)、一般社団法人淡路青年会議所は、新型コロナウイルス感染症の最前線に対応される医療従事者の方に、御食国と呼ばれる淡路島の地元食材で作った特製のお弁当をお届けする「ミケツノチカラProject」を実施いたしました。初日は、寄贈先である兵庫県立淡路医療センターの小山院長様に藤川理事長から直接お弁当の手渡しをさせていただきました。

新型コロナウイルスの収束が見通せない中、重症化リスクのある高齢の方が多く住まう淡路島において、最前線で活躍される医療従事者の方々に感謝と支援の想いを届けることは、島民がひとつになつてそ

れぞれの心を寄せてこの危機に立ち向かう機運の醸成にもつながるものと考えます。特製お弁当のお届けは計7回となり、これを契機に医療従事者の皆様をはじめ、様々な形でこの感染症の対応にあたっていただいている方々に、島民の感謝の想いや支援が届くきっかけとなれと思います。

最後に、実施にあたり橋渡し役としてご尽力いただきました関係者の皆さま方に、この場をお借りしてお礼申し上げます。



2020
7/8

7月例会

7月例会は次年度の新体制を決めるための選考委員をメンバーから選挙にて選出いたします。特集ページでも記載しましたが、新型コロナウイルス対策のため、三密を避け、投票は郵送形式。リモート会議での例会、開票を行いました。

まだまだ、新型コロナウイルスが蔓延する中ではありますが、少

数ではありますが、新型コロナウイルスが蔓延する中ではありますが、少

数ではありますが、少

数ではありますが、少

7月8日（水）7月例会、その手で決める未来のカタチを

理事長 小川優一



2020
8/5

8月例会

新型コロナウイルスの感染防止のため、オンラインミーティングツールであるZoomで開催されました。Zoomの使い方をベースに、オンラインミーティングの手法を学び、会員それぞれが学びのある例会になりました。

Zoomの機能を使っ

Zoomの機能を使っ

Zoomの機能を使っ

Zoomの機能を使っ

8月5日（水）、8月例会「ReConnecting the dots」を開始いたしました。

大坂章仁



2020
8/30

ブロック大会

兵庫ブロック大会は、公益社団法人日本青年会議所（日本JC）の一組織である兵庫ブロック協議会が主催の大会となります。兵庫県内（25の青年会議所があります）のJCメンバーがその年の開催地に集ると共に、市民の皆様にもフォーラム等の場を通じJC運動の内容をお伝えする事業です。

「国難に立ち向かった

「国難に立ち向かった

「国難に立ち向かった

「国難に立ち向かった

去る8月30日（日）に姫路の地にて第53回ブロック大会・姫路大会「高まる活力！溢れる希望！」兵庫の青春、出てこいや！が開催されました。

横山泰明



委員長対談

2020年度委員長たちの 視点から見る淡路島の魅力

●大坂 章仁

おおさか あきひと
(勤: 辻田博子法律事務所)
会員研修委員会 委員長

主な担当事業・例会

会員研修事業
(コロナのため中止)
4月例会
(コロナのため中止)
8月例会



●延原 直樹

のぶはら なおき
(勤: 株式会社L1B)
淡路の魅力発信委員会 委員長

主な担当事業・例会

わんぱく相撲淡路場所
(コロナのため中止)
6月例会
(コロナのため中止)
10月例会



●空山 智朗

そらやま ともあき
(勤: 有限会社空山建設)
会員拡大委員会 委員長

主な担当事業・例会

会員拡大事業
(コロナのため中止)
3月例会
(コロナのため中止)
9月例会



●濱 健一

はま けんいち
(勤: 有限会社井戸文名産店)
会員交流委員会 委員長

主な担当事業・例会

新年会
5月例会 (コロナのため中止)
淡路島まつりおどり大会 (中止)
11月例会

空山

「そういう意味では僕が思うの
す。」

植野

「人同士の【仲間意識の高さ】
は淡路島の特徴ですね。地域、
所属グループごとに想いが強く、
土地柄それぞれに誇れる
部分を持っていると思いま
す。」

濱

「海流や気候などが調度良いい
でしょうね。そしてそこに住
む人がそういった特産品、名
産品を生み出して発信してい
くためのチカラを持っている
と思います。」

延原

「なぜこんなにも【食】が豊富
なんでしょうか。」

濱

「私が考える淡路島の魅力は、
やっぱり【食】だと思います。
魚だけと言っても、春はサクラ
マス、夏や秋はハモ、冬はフ
グ。土壌では玉ねぎ、米といっ
た農作物、そして淡路牛とい
うブランドの肉もあります。」

延原

「今回、委員長の皆さんにオン
ラインで集まっていたいただきま
した。公室長、室長、委員長
でありそれぞれの社業や住ん
でいる環境など様々な視点か
らとらえた淡路島の形、魅力
を話し合っていたと思います。
ます。よろしくお願ひします。
ではまず、いきなりなんです
が、淡路島の良い所というの
はどういったところだと考え
ますか?」

委員長 Zoom 対談



大坂

「何より立地がいいですね。
with コロナ、next コロナの
時代にWEBで仕事をしなが
ら美味しい物が食べられる。」

延原

「島外という目線からの良い所
はありますか?」

木戸

「孤独死にも少なかったりす
るんじゃないかと思えます。」

小川

「確かに淡路島の良いところは
場所、食、人の温かみですね。」

小川

「先ほどの立地の良さに繋
ぎとすれば、神戸間、大阪
間の移動も苦ではない。8月
例会は、WEB開催しました
が、「仕方ない」ではなく、
WEBを活用して「新しいこ
とができるのでは」、という
可能性を感じました。」

大坂

「先ほどの立地の良さに繋
ぎとすれば、神戸間、大阪
間の移動も苦ではない。8月
例会は、WEB開催しました
が、「仕方ない」ではなく、
WEBを活用して「新しいこ
とができるのでは」、という
可能性を感じました。」

延原

「みなさま、それぞれの立場か
らのご意見ありがとうございます。
ます。では今後、必要なもの、
こうなったら更に良くなる
というものは何でしょうか?」

TOPICS

今もなお、猛威をふるう新型コロナウイルス（COVID-19）により、今年度の淡路青年会議所の活動も、理事会、例会がリモートで行われたり、活動を抑制されたりなど、多くの影響を受けました。その中で、2020年度の委員長たちが淡路の魅力を考え、それぞれに、今自分たちにできることを話し合いました。



●小川 優一
おがわ ゆういち
(勤：小川塗装株式会社)
理事長公室 公室長

主な担当事業・例会
7月例会
12月例会



●植野 泰幸
うえの ひろゆき
(勤：株式会社植野工務店)
ひとつの淡路推進室 室長

主な担当事業・例会
ひとつの淡路推進事業
1月例会



●木戸 隆一郎
きど りゅういちろう
(勤：洲本市議会議員)
淡路の魅力向上委員会 委員長

主な担当事業・例会
淡路の魅力向上事業
(コロナのため中止)
2月例会
ひとつの淡路推進事業
(コロナのためひとつの淡路推進室と共同実施)



空山

「大学とかで一度は島外に出た人たちが淡路島に戻って来れるような環境、状況を作れればいいなと思います。そのためには仕事がないとか、いろ

りあうのではなく、三市が一丸となって外に向けた発信が必要だと思います。」

植野

「橋が無料化すれば多くの方の移住につながると思います。そのためにはやはり一市運動、淡路島を全体としてとらえた活動をすべきではないでしょうか。移住者の方々のために、農地を購入できるような基盤づくり、自然の中で暮らした

いとという想いへの窓口、コロナでこんな時代になったからこそ、同じ島の中で人口をとりあうのではなく、三市が一丸となって外に向けた発信が必要だと思います。」

濱

「公共交通機関がもっと活用され、淡路島の隅々まで行ける環境が必要だと思います。未来・将来を考えたときにも、まずは一市にまとまり、淡路島全体像を見てもらえる環境を整えることが大事だと思います。」

がりますが、リアルでは呼べない方の講演やバーチャルの例会など今後、新しい取り組みができれば、これまでは異なる層に淡路の魅力を発信できるのではないのでしょうか。」

木戸

「淡路島全体をひとつと考えられる力、それぞれ三市が力を合わせ、お金の使い方等を考

えたいと思います。」

小川

「地元の人たちの発信力も向上していくことで、観光だけではなく、食、文化など、もっと淡路島を知ってもらえるのではないのでしょうか。そのために今私たちが出来ることは、目の前の現状を理解し、島民の人たちと手を取り合い話し合い歩いていくことが一番だと思います。」

んな選択肢が少ないところを改善していく必要があるかもしれません。都会に出ても淡路島に戻って来たくなくなるように、大人たちが子供に伝えていくことが大事なのかと思えます。」

延原

「公室長、室長、委員長、それぞれの立場からの話、非常に興味深い内容となりました。淡路島で暮らす方々のためにも、淡路青年会議所の活動だけに留まることなく私たちがこれから何かをやっていく上でも非常に貴重な時間となりました。お忙しい中、お疲れ様でした。」



2020年度

入会案内

新入会員募集中

私たちと一緒に活動しませんか！ 明るい豊かな淡路島のために！

一般社団法人淡路青年会議所では現在会員を募集しております。

一般社団法人淡路青年会議所は、創立以来「淡路はひとつ」を基本理念に活動しております。本年度は前へ～共に学び、共に進め～をスローガンに掲げ、約60名の多種多様なメンバーで様々な活動を行っております。

青年会議所は、多種多様な人達が出会い、語り合い、

協同して事業を成し遂げる中で、自分自身を大きく成長できるチャンスに恵まれている「ひとつづくり」の場であります。

自分にないものを持った仲間たちとの時間を通して、絆を深め、未来を見据えた意見交換を行いませんか。ぜひ淡路青年会議所に入会して、我々と共に活動しましょう！！

拡大委員会 委員長 空山 智郎

淡路青年会議所ってどんな団体？

一般社団法人淡路青年会議所は、昭和37年、淡路島内の一市十町より「現代の淡路島、将来の淡路島の開発・発展に貢献する」という趣旨のもと、青年経営者40名が神戸青年会議所をスポンサーとし、全国237番目（兵庫県下11番目）の青年会議所として設立されました。

創立以来「淡路はひとつ」を基本理念として、それぞれの時代を先取りした、社会開発運動・地域活性化・青年育成事業などを行い、「明るい豊かな淡路島」の実現に向けた活動を続けております。また、淡路JCは次代の担い手としての責任を自覚する20歳から40歳までの青年で構成されている団体です。同じ理想と使命感を持つ青年が相集い力を合わせることで、友情を育み、互いに影響し合い、若狭が持つ無限の可能性を引き出しあっています。日々の活動や研修事業を通して社会・地域のリーダーとしての指導者能力を鍛えることも行います。

現役&新入会員からの声！ “きっかけ&良かったこと”

ある本に「男の1番脂が乗って働ける時期は40歳～60歳の間」だと書いてあったのですが、自分が40歳までの間にどれだけの経験ができるかと考えた際、かねてよりお誘いいただいております淡路青年会議所で多くを学ばせていただきたく入会致しました。淡路JCの活動を通してより多く学び、交流を深め、自己を成長させ、また地域の発展の一助となれるよう努めて参ります。

35歳 / 男性 / 石油製品卸・販売業 / 入会1年目 / 戸田敦大



入会についてのよくあるご質問

- Q. 経営者ではないのですが入会できますか？
A. 経営者だけを対象とする団体ではありません。まちづくりやひとつづくりといったJC活動に関心のある方に入会いただいています。
- Q. JC活動は女性でもできますか？
A. 性別を問わずご入会いただけます。淡路青年会議所では現在3名の女性会員が在籍しています。
- Q. 仕事が忙しいのですが、続けることはできるのでしょうか？
A. 青年会議所の中でも効率の良い時間の使い方を学び、仕事にも反映させることができるようになっていきます。現役メンバーは仕事とJC活動をしっかり両立させています。



先輩から、「経営者になると怒ってくれる人がいなくなるから、淡路JCで地元の先輩をつくり親身になって怒ってくれる人をつくっておいた方がよいよ」とアドバイスを頂き入会を決めました。入会したからには、地元・淡路島を盛り上げていけるようなお手伝いを淡路JCでもやっていければと思っています。普段の仕事からイベント企画などのアイデアを出したり企画をカタチにしていくことは得意としています。その得意分野を活かす活動ができればと思っています。

38歳 / 男性 / 映像制作・イベント企画 / 入会1年目 / 大継康高

入会資格

- 年齢は20歳～40歳までであること。
- 一般社団法人淡路青年会議所の目的に賛同されること。
- 淡路島に住居または勤務先を有する、もしくはいずれかに関係性があること。
- 一般社団法人淡路青年会議所資格規定に基づく選考に合格されること。

現在会員数

60名（女性3名）

女性会員も活躍中！！

入会のご案内



淡路JCの活動

